

2023年11月7日

各位

会社名 J T P 株式会社
代表者名 代表取締役社長 森 豊
(証券コード：2488)
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 伊達 仁
(電話 03-6408-2488)

ITエンジニア志望者のリスキリングを支援！
演習型学習コンテンツ「セルフラボ」の提供をスタート
～人材派遣会社が行うIT人財育成を力強くバックアップ～

JTP株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：森 豊、以下：JTP）は、2023年10月31日、IT技術分野の学習プラットフォーム「Learning Booster」を拡張し、「セルフラボ」（以下：本サービス）の提供を追加開始しましたことを、お知らせします。

■「Learning Booster」について

近年IT業界においては、リスキリングやアップスキリングによるキャリア形成の重要性が注目されており、異業種からの転職志望者や文系学部出身者といったIT未経験者の参入も増加傾向にあります。IT人財の確保に課題を抱える企業にとっては、幅広いスキルレベルの人財が集まる派遣会社との連携が有益な選択肢となっている一方で、人材派遣会社は、派遣先企業のニーズに合ったITエンジニアを効率的かつ効果的に育成することを求められています。

このような状況を背景に、JTPでは“成長を加速する学びのオールインワンプラットフォーム”である「Learning Booster」を提供し、人材派遣会社におけるITエンジニア育成を支援しています。



■本サービスについて

これまで「Learning Booster」では、ITスキルをスコア化する「アセスメント」、短時間の学びの積み重ねを促す「マイクロラーニング」、話題のキーワードや技術テーマをキャッチアップできる「ライブ勉強会」という3つの機能を、一つのプラットフォーム上で展開してきました。

そして、この度「Learning Booster」の新たな機能として、オンライン形式の演習型学習コンテンツを提供する「セルフラボ」を追加しました。学習者は、実践や試行錯誤を通して自分のペースで考え、実際に

手を動かすことで、理解を深めることができます。従来の「Learning Booster」にはなかった学習スタイルを実現し、知識の習得だけでなく、疑似的な業務体験まで可能になります。

今回「セルフラボ」の第1弾としてリリースするのは、以下の2種類です。

1. Web3 層構築ラボ

Linux を使用した演習で、プレゼンテーション層 (Web サーバ)・アプリケーション層 (AP サーバ)・データベース層 (DB サーバ) からなる「Web3 層構造」の社員管理システムを構築します。このセルフラボを完了することで、シンプルな Web3 層システムを構築できるようになります。

1.1 Learning Booster ラボ環境へのログイン・ログアウト

Learning Booster ラボ環境へのログイン・ログアウト方法を確認しましょう。

リモートアクセス機 (remote) と LabServer との間には、ssh labserver と exit というコマンドで接続・切断を行います。

1.1.1 Learning Booster ラボ環境へのログイン

1. Learning Booster ラボ環境へのログイン方法は、「Learning Booster ラボ環境へのアクセス方法」の PDF を参照してください。

1.1.2 Learning Booster ラボ環境からのログアウト

1. exit と入力することで、root ユーザから centos ユーザに戻ります。

```
[root@IPアドレス]# exit
[centos@IPアドレス]#
```

2. もう一度、exit と入力することで、remote システムに戻ります。

```
[centos@IPアドレス]# exit
[ユーザ名@remote ~]$
```

```
remote login: to-yuki
Password:
Last login: Fri May 12 17:16:57 from 127.0.0.1
=====
ログインに成功しました。
使用できるコマンドは以下のものです。

ssh curl ping passwd w3m その他許可されたもののみです。

あなたに、与えられたサーバへssh接続を行い、
演習を実施してください。
[コース名 -> sshアクセスコマンド]
RedhatOS,container -> ssh server
CentOS -> ssh labserver
Ansible -> ssh control , ssh target

初期接続時は、passwd コマンドで初期パスワードから
パスワードの変更をお勧め致します。
(詳細は https://remote.itoedulabs.com/help/passwd.html をご覧ください。)

インスタンスの操作コマンド一覧 (ログインパスワードが必要)
sudo list-instance -> インスタンスの状態確認
sudo start-instance -> インスタンスの開始
sudo stop-instance -> インスタンスの停止

終了するには exit を実行してください。

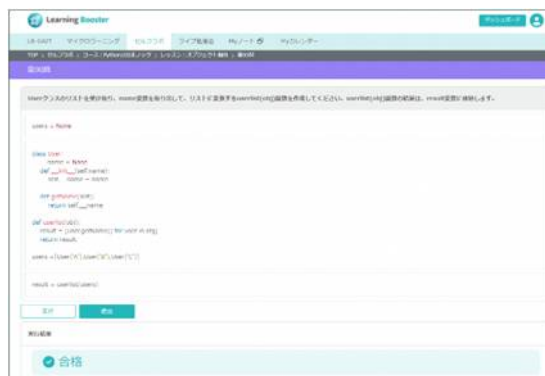
=====
[to-yuki@remote ~]$
[to-yuki@remote ~]$ █
```

シナリオ イメージ

実機操作 イメージ

2. Python 100 本ノック

汎用的なプログラミング言語である Python を使用して、「繰り返し」「分岐」「関数」「オブジェクト指向」などの基本プログラムを 100 個完成させるセルフラボです。演習を通じて、プログラミングの基礎を身につけます。



■活用イメージ

1 つのセルフラボを完成させるまでの所要時間やトライした回数は、「学習歴証明書」として記録されます。これらの学習データにより、IT エンジニアのスキルレベルだけでなく、各人のポテンシャルや意欲を派遣先企業に示すことができます。

また、人材派遣会社は自社が抱える IT エンジニアをより良い条件で派遣先企業に受け入れてもらえるよう、勤務交渉に繋げることも可能になります。

■今後の展望

「セルフラボ」は、データベース構築演習やネットワーク構築などに対応範囲を広げ、コンテンツライン



公益財団法人 財務会計基準機構会員

ナップを拡充してまいります。

「Learning Booster」では、学びをアウトプットすることでスキル定着を図る「Q&A コミュニティ」や、AI 活用によるエンジニア育成の最適化などの機能を提供予定です。さらに、他社が提供する教育コンテンツを「Learning Booster」のプラットフォーム上で提供する仕組みの整備を進めてまいります。

■Learning Booster 提供価格

- ・初期費用：¥0
 - ・月額費用：¥980(税抜)/1 名
- ※初回のみ、14 日間の無料トライアルをご利用いただけます。(1 社あたり 7 名様まで)

Learning Booster の詳細は、下記 Web ページよりご確認ください。

<https://lb.jtp.co.jp/learningbooster>

JTP は、「HR テクノロジー」の活用を強化し、企業における人的資源の管理・分析、育成をサポートするとともに、社会課題である IT エンジニア不足の解決にも寄与してまいります。

【JTP 株式会社について】

JTP 株式会社は、日本に進出する海外の IT ベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサポート、トレーニングなどの技術サービスを提供する会社として、1987 年に設立されました。ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、幅広い企業のニーズに対して IT システム設計・構築・運用・保守サービスや、サイバーセキュリティサービス、人財育成コンサルティングサービスのほか、人工知能の導入によりビジネスにおける顧客接点の最適化を実現するソリューション「Third AI」を提供しています。

【本リリースに関する問い合わせ】

JTP 株式会社 コーポレート本部

E-mail : pr@jtp.co.jp

以上